

## 第 59 回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会を終えて（御礼）



第 59 回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会  
実行委員長 五反田 新一

秋の気配を感じる空模様の中、11月19日、第59回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会を614名の会員の皆様参集のもと、無事に開催できましたことを心より嬉しく思います。今年も県下の教頭先生方が参集しての研究大会を開催することができ、安堵の気持ちでいっぱいです。

本研究大会を開催するにあたり、御出席・御指導を賜りました鹿児島県教育委員会の皆様、貴重な提言発表をいただきました各地区教頭会、研究大会運営に御尽力いただきました鹿児島市小・中学校教頭会の先生方に心より感謝申し上げます。

さて、今回の研究大会は、第13期全国統一研究主題「未来を切り拓く力を育む 魅力ある学校づくり」の3年目のまとめの年度として、「自立・協働・創造」をキーワードに、各地区の実践的な研究が分科会ごとに提言されました。各会場では、各提言への積極的な質疑応答や活発な協議がなされていました。また「当面する課題」の情報交換では、様々な分野の各学校の課題についての話合いが自由になされ、教頭先生方の教育に対する情熱の大きさを感じることでした。日頃、教育現場の多様な課題に中心となって対応して学校運営を進められている教頭先生方においては、様々な悩みを抱えながら職務を遂行されていることと思います。今回の研究大会が自身の力量を高めるとともに、各学校の課題解決の手掛かりになったり、教頭同士のネットワークの広がりに繋がったりするなど、今後教頭職を遂行する上での一助となれば幸いです。

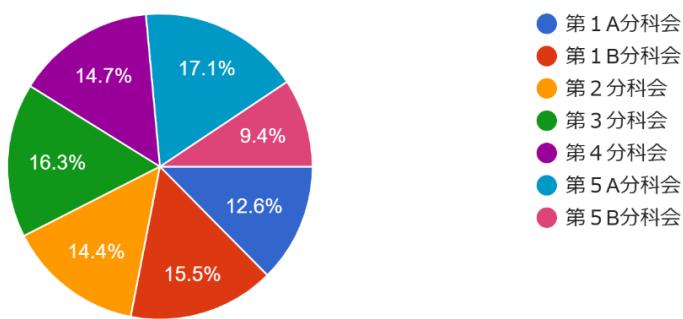
また大会終了後には、参加された教頭先生方から多くの御意見や御要望をいただきました。来年度から第14期全国統一研究主題についての研究が始まります。主題に迫る視点として「持続可能な社会の創り手の育成」「ウェルビーイングの向上」が掲げられており、第13期の研究を継承し、さらに発展させることが大切です。皆様にいただいた御意見や御要望をもとに、全体講演の実施や提言数を2つにするなどの運営面の改善を図りながら、よりニーズに応じた研究大会にしていきたいと考えております。

最後になりますが、本研究大会が鹿児島県の学校教育の一層の充実と発展に寄与できますことを念願するとともに、会員皆様の御活躍と御健勝を祈念いたしまして御礼の言葉とさせていただきます。

# 第59回鹿児島県公立小・中学校教頭会研究大会 アンケート一覧

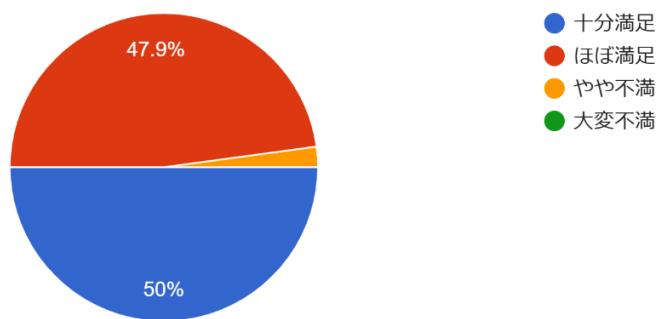
## 参加した分科会について

374件の回答



地区教頭会における研究は、組織的・計画的になされましたか。

374件の回答



地区教頭会における研究は、組織的・計画的になされましたか。御意見があれば入力してください。

- 自地区に対する感謝・よい取組ができた・役員に感謝等 26件
- 他地区の発表が参考になった・感謝等 19件
- 自地区の発表者等一部の人に負担をかけてしまった反省等 4件
- 時間外の活動・集まる回数や時間の困難等 3件

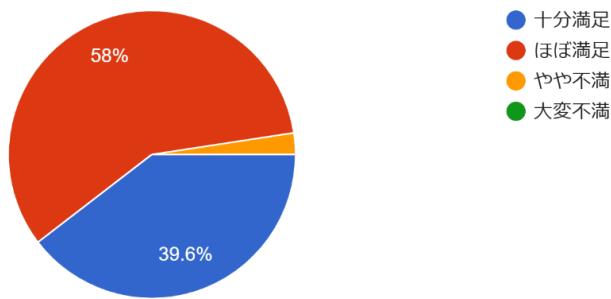
## <少数意見等>

- 所属ブロックが短期間で提言担当を割り当てられた。改善されたい。
- 話し合い等で、積極的に意見を述べる先生方ばかりでした。これも研究が組織的・計画的になっていたおかげでしょう。多くの方から建設的な意見が出て大変有意義な会になったように思います。
- 協議の時間配分が難しかった。
- 行政・教育行政の関わり方が不十分で、現場に皺寄せが来ている部分も否めないと感じた。また、現場がなんとかやりくりして作った余白を、埋めるような施策だけはして欲しくないと考えた。
- 年間の流れの把握ができていない。
- 発表担当者の負担が大きい。カリキュラム・マネジメントなど、参加型研修の形に変えていくのも必要ではないでしょうか。
- 現状のやり方では、提言者に大きな負担がかかるだけである。提言者の多くが最初から携わっておらず、困惑していたのが明らかである。学校数も減ってきてるので思い切って提言数を減らすのか、公平性を保てるような方法を考えるべきである。

- ・ 計画的に進めることができた。ただ、やはり負担は軽くなく、同じ地区に輪番が短いスパンで巡ってくるのは大変です。
- ・ 協議する時間を意図的に設定できるような仕組みがあれば、さらに良いものができたと考える。
- ・ 自主研修会の時間を確保できればよりよいと考える。

県教頭会の研究は、地区教頭会と関連性があり、ニーズに応えるものでしたか。

374 件の回答



県教頭会の研究は、地区教頭会と関連性があり、ニーズに応えるものでしたか。 御意見があれば入力してください。

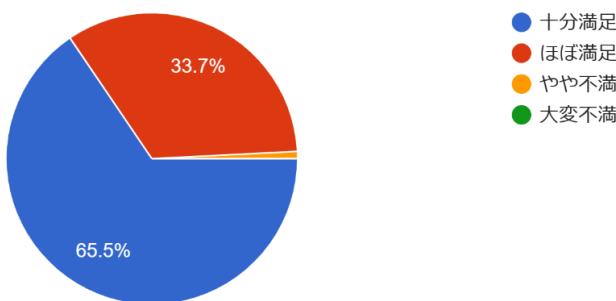
- ・ 肯定的意見 33 件

#### <否定的・改善を求める意見等>

- ・ 県の研究と地区の発表内容の関連はあまり見られないように感じましたが、どれもすばらしい参考になるものでした。
- ・ 各学校の状況が違い一概に活用が難しい。
- ・ 地域との関わりで、教頭だのみのことが多いが関わらないわけにもいかないで、気持ちを切り替えてやるようしている。
- ・ 1番の課題は、教頭の業務改善だと思います。
- ・ 子どもの発達に関する課題となっていたが、協議の柱があつてない感じた。
- ・ ニーズに応えていると言う感覚はなかったです。どちらかというと、県教頭会に示唆してもらったような感覚です。(地区教頭会としては能動的でした)

研究大会の進行は、スムーズに運営されましたか。

374 件の回答



研究大会の進行は、スムーズに運営されましたか。御意見があれば入力してください。

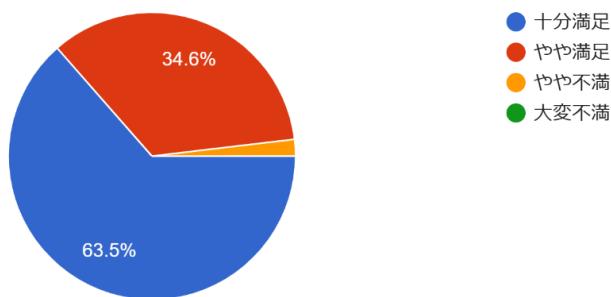
- 肯定的な意見（スムーズな運営・感謝・配慮等） 28 件

#### <否定的意見・改善依頼等>

- 研修内容、旅費の関係など、総合的に考えた場合、オンライン研修も可能ではないでしょうか。 2 件
- 開会行事で映像が映されなかったのが残念でした。対応に大変だったかと思います。 3 件
- 毎年反省で上げていますが、日程（提言3つ）は現状では難しいと感じています。特に2本目は昼食を挟むため、集中が途切れやすい状況です。14期から提言2つになるとのことですが、サイトに情報を掲載していただけるとありがとうございます。また、開催曜日についても毎年ご意見が出ていますが、改善が見られない状況です。いただいたご意見に対して、よりご理解いただける対応をお願いできればと思います。
- 提言が3つは多い気がする。少し余裕をもったスケジュールでもよい気がする。
- 提言1の記録係をしましたが、記録係は大変であった。まず、声が聞き取りづらかった。次に発表者の話すスピードが速すぎて、記録ができなかった。
- 指導助言は大変勉強になりありがたかったが、やはり時間超過は無い方がよい。
- 当面する課題に関する協議の時間はなくとも良いのではないか。
- 運営の方々、日々の自校の業務にプラスしての運営で大変だと思う。例えば弁当の手配がなくなるだけでも負担が減るのであれば、弁当を準備しなければよいのではと思う。
- 提言2の後に昼食・休憩が入るので、できれば継続実施の方が議論を深めやすいと思った。
- 協議が多く、多くの話や指導講和を聞きたい。
- 分科会の記録係でしたが、事前の配付資料（研究誌、当日の流れ、Teamsでの説明等）がいくつかあったので、結局何時集合なのかわかりづらかったです。もしかして、会場準備から行かなければいけなかつたのでしょうか。
- もう少し間の時間があっても良い。

分科会の内容は満足できるものでしたか。

373 件の回答



分科会の内容は満足できるものでしたか。

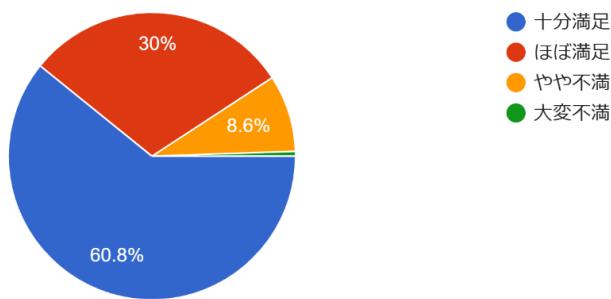
- 肯定的な意見（満足・感謝等） 59 件

#### <否定的な意見・改善要望等>

- 中学校と小学校は分けて話し合いたい。 3 件（一方で、「色々な規模の学校でグループを編成するのもいいものだなと思いました」という意見もあり。）
- 提言発表は 2 つにして、研究協議の時間を長くすると議論が深まると思う。 6 件
- 教頭の業務改善を言うのであれば、提言が 3 つあったが、講演を入れるか 2 つにするなど具体的な改善をしないといけないのではないか。できないことなら発言しないでほしい 2 件
- 各校の課題や日々の取組等情報交換できる場であったが、なかなか教頭職の改善は図られていない現実を確認できた。
- 各班の発表や質疑応答において、時間を超過して「語る」参加者が見受けられ、指導助言の先生方からの総括的な助言時間が不足するという状況がありました。事前に発表を依頼しておりますが、発表者への時間配分の徹底と、「超過する場合は途中で打ち切る」などの具体的なルールを伝達する必要があります。また、提言の進行係だけでなく、会場責任者（座長など）が柔軟な時間管理を行える体制を構築することが望ましいと考えます。加えて、「地域行事への毎晩の練習参加」や「夏季休業中における活動」など、教育課程外の活動、社会教育の管轄にあたる内容を含む提言が散見されました。教頭会として、教職員の勤務時間管理や休日勤務の処遇改善を推進している現況において、このような提言をどのように整理し、解釈すべきか、今後の方向性について検討が必要です。
- 総括はなくてもよいのではないか。
- グループ協議について、様々な校種や規模があるため、情報交換で終わってしまう事もあった。グループ協議の時間を増やすか班の人数を少なくすると意見交換ができると思うので、ご検討くださるとありがとうございます。
- 内容的に、子どもの発達に関する課題なのだろうかと思う提言もあった。広く捉えれば、全ては子どもの発達に関する課題に繋がると思うが、もう少し課題に特化した研究であってほしかった。
- 講演も聴きたい
- やはり急にたくさんの課題から絞って協議するのは難しいと感じました。前もってしほる策があればよいのですが。
- 指導助言は提言に沿ったものであると思ったが、不意打ちを食らわされた。
- 提言は重なるところもあり、3 回目のグループ討議は、繰り返しでやや滞った

会場は満足できるものでしたか。

370 件の回答



会場は満足できるものでしたか。

- 肯定的な意見（よかったです・問題ない等） 18 件

#### <否定的意見・改善点等>

- 駐車場問題（不足、場所の確保等） 20 件
  - 1つのテーブルに3人掛けは窮屈に感じる。また、広いほうがメモの取りやすく、会場での討議もスムーズに行えると考える。 12 件
  - ホテルではなく、公共の施設（県民交流センター等）でよい。会費を抑えてほしい。 10 件
  - 会場の照明とプロジェクターの性能の関係で、画面が見づらい場面がありました。次回は、照明の調整や機器の配置など、より見やすい環境づくりをご検討いただけたとありがとうございます。 5 件
  - ネット環境（Wi-Fi 等）が整った会場をお願いしたいなと思います。そうすれば、質問も聞きながら受け付けられるので、効果的かなと感じます。 2 件
  - 交通の便が良いところが良いと思います。 2 件
- 
- 換気をしていただきたいです。
  - 横向き画面が辛かった。テーブルを全て斜め向きにしてもらいたい。
  - 駐車場については、MBC グラウンドの借用がなくても、近隣の駐車場を利用することで対応はできました。係の方の負担を減らす点からも、借用はなくてもよいと思います。ただ、与次郎方面の場合、どうしても車での移動をする方が多いので、交通の便のよい、天文館や中央駅周辺で会場を確保できるのであれば、そちらを検討してもよいと思います。
  - 一堂に会することができれば、なおいいのですが。
  - 諸々の事情での、場選びなのでしょうが…オンラインでもよいのでは？
  - トイレが渋滞するのは仕方ないですかね。別場所の案内とかあればいいかな、と思いました。

## その他　自由意見

- ・ 発表者、運営に携わった先生方、とても大変だったと思います。研修を深めるために御尽力くださりありがとうございました。 37件
  - ・ 開催曜日の変更希望（主に金曜日 ※少数意見として、木曜日や土曜日開催という意見もあり） 13件
  - ・ 悩みや不安を語ることができたり、今後取り組んでみたい話をたくさん聞くことができたりして多くのことを学び充実した1日となった。今後に活かしていきたい。 12件
  - ・ 今後はリモート実施が実現できればとてもすばらしいと思います。 4件
  - ・ 駐車場の確保が課題ではないでしょうか。 6件
  - ・ 冊子はデータでいい。要項をデータでいただけると、活用しやすく、作成する負担（費用・時間）が減ると思う。 3件
  - ・ 小、中、学校規模も様々な先生方と一つのグループが組んでおり、それぞれの課題や現状を聞くことができて、勉強になりました。次年度もこのような形での協議ができたらいいなと思いました。 2件
  - ・ 毎年いちばん意見が活発に交わされるのは最後の当面する課題なので、そこの時間がもっとあつたらありがたい。 3件
  - ・ 提言者等の負担が大きいので、提言数を減らして、講演などを聞きたい。 6件
  - ・ ホテルではなく、公共の施設で済ませて、会費を少しおさえるように工夫してほしい。 3件
  - ・ 今後、半日は講演、半日は研究討議などの設定ができるとありがたいと思いました。 2件
- 
- ・ 教頭職になりかなりの心身、金銭の負担重…会費諸費軽減や職務改善を熱望 続けられる自信が全くありません。そう共感してくれる人たちがいることを確認できた研究会でした。愚痴ですみません。
  - ・ 参考となる資料のQRコードがあれば、あとで読み込んで見られると思います。
  - ・ 指導助言者のスライドが見えにくかったので、そちらも対応していただきたいと思います。
  - ・ 離島からいらっしゃる先生方は、週の真ん中だと大変だろうなと思いました。校長先生との兼ね合いで、最後まで参加することが難しい方もいらしたので。
  - ・ 全体で集まる研究大会とオンラインでの開催の隔年で実施ではどうか。内容としては、オンラインでも参加できる内容である。対面で行うことで、教頭同士普段の悩みを交流できるメリットはある。移動や当日へ向けて、翌日の負担等を考えると毎年集まって開催しているメリットはあるのか疑問もある。
  - ・ 60分程度でいいので、会場ごとに全体講演が1つはあってもいいかなと思いました。講師を探すのが大変なのでしょうね。
  - ・ 管理職に成り手が少ないのは、会費高を感じる。物価高で、ローンや生活に苦労している管理職が大勢いる。来年度から会費を半額にするなど、早期に対応をお願いしたい。
  - ・ ①サイト更新について 研究大会の提言分担につきまして、現在も「平成」の表記が残っております。昨年度の反省会で改善するとの回答をいただきましたが、現時点で修正が確認できません。つきましては、早急に最新情報へ更新いただきますようお願い申し上げます。②会費減額のご提案 会費の負担軽減のため、以下の改善案をご検討ください。大会冊子：現在80万円を予算化しておりますが、冊子をデータ化することで印刷・配送コストを削減できます。借損料：現状185万円ですが、事務局負担のない形で、よりコストを抑えた会場への変更をご提案いたします。これらの取り組みにより、全体の会費負担軽減が可能と考えます。ご検討のほど、よろしくお願ひいたします。③令和6年度会計は、実質単年度会計で約150万円の赤字を計上している現状を踏まえ、繰越金は、会費納入までの「つなぎ資金」として不可欠なことは理解しつつも、会費収入のみで運営できる単年度会計の黒字化を実現するため、活動内容の抜本的な見直しと、費用の効率化を最優

先で図っていただきたく存じます。つきましては、その削減努力の成果を明確にされた上で、次年度以降の県教頭会費（20,900円）の減額というかたちで、会員への還元措置を講じていただくよう、重ねて要望させていただきます。

- ・ ICT や AI についての話題が多く出された。効果的な活用のあり方など、明日から使える話など聞けるとありがたい。
- ・ 発表をしましたが、2 年前から計画的に取り組むことは教頭業務を進めながらではとても大変です。発表する教頭会に少しでも意識して取り組んでもらうために仮テーマを 2 年前から提出してもらうようにすればどうでしょうか。
- ・ 大会要項の「薩摩川内市」の薩は、文薩で表示されやすいが、立薩なので、来年度の原稿チェックの際、まとめて変えていただけると、校正が捲ると思う。ただし、北薩の薩は、文薩で良い（ややこしい）
- ・ 以前からすると日程も見直されて 1 日開催になったとかがいました。1 日 3 本、同じグループメンバーで提言～協議の流れは、発言や話し合いそのものにやや創造性などが欠けるのではとも感じました。協議 2 本にして、何か良い取組を入れても良いかと思いました。具体的な案が出せずにすみません。
- ・ 学校評議員、学校運営協議会、地域学校協働活動と教育課程の関係性について学びの深まる気合いであった。その学びとは、よく分かっていない方が一定数いるということ。それは、各地教委の正しい理解のなさにも一因があり、県教委の旗振りのあり方にも課題があると考える。そう言った意味では、現在それぞれを運営・立ち上げしていく中での課題・問題を共有していくことが求められていくと考える。目的をしっかりと掲げ、目標をたてて熟議していくことを果たして校長・教頭に担えるのか、それだけの施策を各地教委が遂行できるのか。県として、国から下りてくるものをただ写して中継ぎするのではなく、論点整理して、実のある公文として下ろして欲しいと感じた。
- ・ 分科会で発表、協議が 3 つありますが、指導助言者の人数が 2 人であることと、それぞれの指導講話を詳しくお聞きしたいことから、発表を 2 つにできるとよいと考えます。
- ・ ①この研究大会の主催が、県の教頭会という任意団体と聞いています。任意団体主催で平日開催はどうなのかな？とふと疑問が過りました。〔否定的な意見ではなく素朴な疑問〕 ②グループ協議が 3 本ありましたが、午前中に 1 本、午後に 1 本にしたほうが、間延びしないと感じました。どうしても 3 本必要であれば、午前中に 1 本、午後 2 本にして、「当面する諸課題」を割愛するのが、効果的と感じました。
- ・ 旅費が減額されていく現状があり、離島の先生方が 1 泊で済むような日程・内容にならないか。
- ・ 会場のキャパで仕方ないのもわかってはいますが、会場が違えばお会いすることもない先生がいらっしゃることは残念でもあります。
- ・ これまでの開催日程等について聞いてみましたが、負担軽減につながっているようで、よかったですではないでしょうか。
- ・ 各県の教頭会を参考に改善してほしい。提言は 1 つにして協議や最後の当面する課題の時間を長くした方がよほどいいと思われる。1 年目の方が特に言っておられた。提言者は土日や夜にやるしかないのでそのあたりも考えてほしい。また、同じ人ばかりが提言や発表に携わらないように内規として提言発表は 1 回などを明記してほしい。輪番だからと当たる人は何回も当たってしまう現実がある。最後に、「マスクを着けてきたのに」という方が周囲に数名おられました。留意事項にマスクの着用をお願いしますとあるのに係の人たちが着けていないのはどうして？ということでした。着けないのならお願いしない方がいいですね。
- ・ 提言ごとにグループを変えると多くの方と交流できて意義が高まると思う。

## 令和7年度 県教頭会研究大会 アンケートの回答

毎年、たくさんいただいているアンケートの意見について、主なものを回答いたします。

### Q 1 研究大会を金曜日に固定できませんか。

A 1 研究大会を金曜日に実施したいという意向はあるのですが、給与支給日や祝日及び会場確保（ホテルの空き状況）の関係で、金曜日に固定できないのが現状です。

また、例年この週の金曜日に各地区で校長研修会が終日開催されており、同日開催することは困難です。

### Q 2 分科会のグループ編成を校種別、規模別にできませんか。

A 2 提言には小学校と中学校の両方のものがあり、また、大規模校の実践もあれば、小規模校の実践もあります。グループでの意見交換の中で、それぞれの状況が分かる方がいた方がよいのではないかと考えます。また、「小・中間の情報交換ができる良かった」という意見も毎年多数ありますので、小中連携の視点からも現在のような編成でよいと考えております。教頭異動で規模の違う学校で勤務することもあるので、多様な学校での協議は有意義と考えます。

しかしながら、「当面する課題」の話し合いで、業務改善の話題も多くなっていることを踏まえると、校種別のグループ編成の場面があってもよいのではないかと考えます。ただ、グループ編成の変更や時間配分など、運営面での課題があります。3年間に1回は校種別・規模別で開催できるよう、継続的に検討していきます。

### Q 3 駐車場を確実に確保できませんか？

A 3 与次郎地区では100台以上の規模の有料駐車場はいくつかありますが、ほとんどが月極契約を優先しており、大会当日だけまとめて借りるのは難しいです。なるべく公共交通機関の利用や乗り合わせでご参加下さい。

### Q 4 公共施設やホテルでなく中央駅等の交通の便のよいところで開催してほしい。

A 4 分科会はスクール形式でグループ協議をするため、100名以上利用できる広い部屋が必要です。講義式の部屋だけなら候補がありますが、グループ協議ができないため、現在のホテルを利用しています。今後も会費を抑えられるよう会場の検討を行ってまいります。